

# ふるさと定住促進検討分科会概要



海津市まちづくり委員会

= 目次 =

1. はじめに
2. 検討事項の概要
3. スケジュール
4. 委員名簿

# 1. はじめに

## 人口流出は海津市の切実な問題

日本の人口動態事象を把握することを目的に明治時代から実施されている人口動態調査において、平成17年から出生数が死亡数を下回る現象が続いています。これは日本が人口減少時代に入ったことを示しています。

出生数が死亡数を下回る「自然動態」においては、海津市はもちろん全国的に深刻な問題ですが、当市においては若年層の結婚・就職・就学などの理由による転出、すなわち人口流出が顕著であり、岐阜県内の「社会動態」による人口減少率では、県下ワースト1になっています。

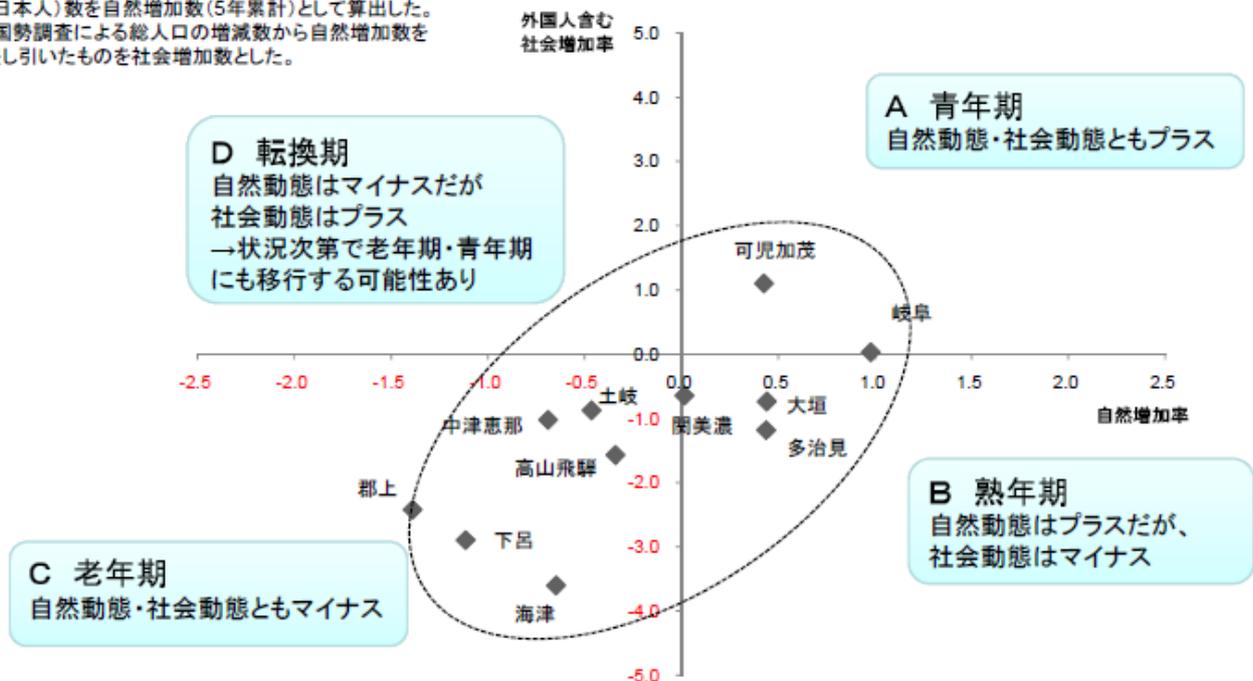
自然動態と社会動態の2つの要因による人口減少は、将来の海津市の産業、経済、教育、福祉など様々な分野において影響を与えることは必至で、早急に対策を整えることが必要です。そこで、地域として“転出者”を抑制することを課題として、市民と行政が協働して問題解決に向け取り組んでいくことを目的とした「ふるさと定住促進検討分科会」を開催し、課題解決に向け調査・検討を進めてまいります。

### ▼都市圏別にみた人口動態

#### H12→17の人口動態(都市圏別)

出典：国勢調査、厚生労働省人口動態統計

- ・自然増加率は厚生労働省人口動態統計による出生・死亡(日本人)数を自然増加数(5年累計)として算出した。
- ・国勢調査による総人口の増減数から自然増加数を差し引いたものを社会増加数とした。



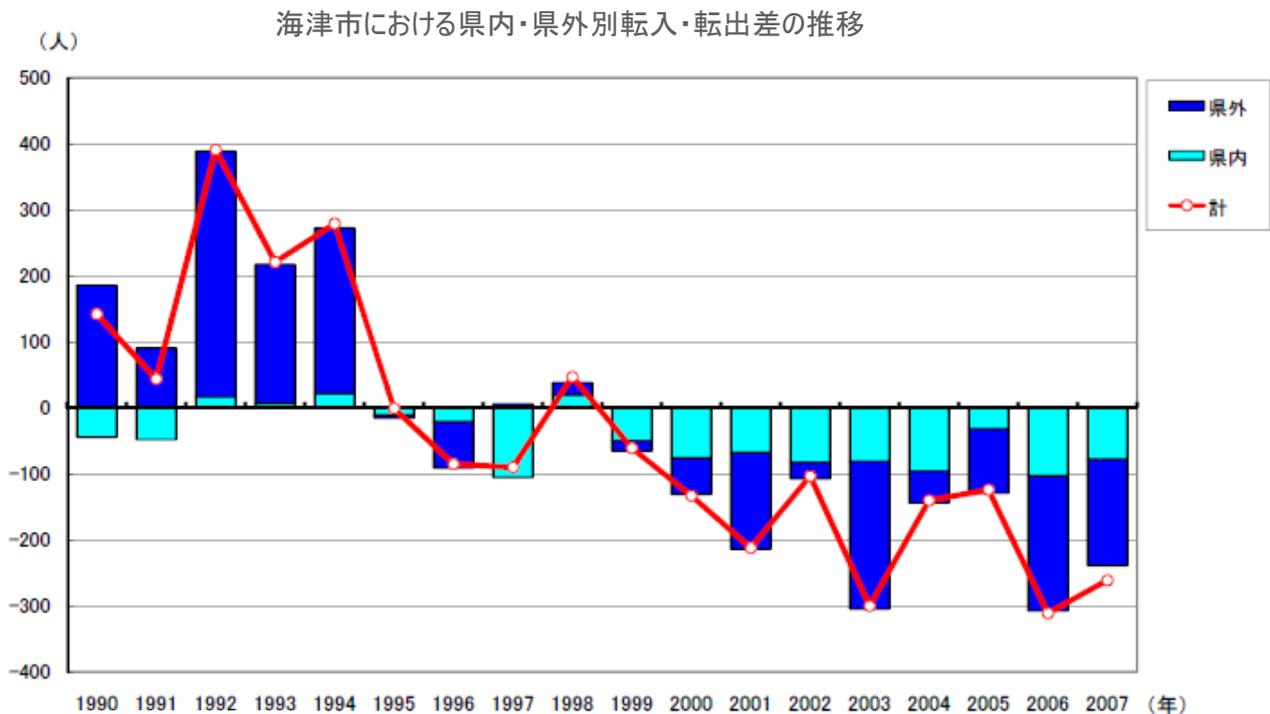
資料：岐阜県政策討論会非公式レポート「海津市における人口減少の現状について」より抜粋

## 2. 検討事項の概要

### ✚ テーマは「人口流出の抑止」

海津市は県下でも人口減少率をもっとも高くなっており、その原因として若年層の市外への転出が主な理由となっています。少子高齢化社会の到来に加え、若年層の転出が増えることは、海津市の将来推計人口の大幅な減少が予想され、高齢化率が上昇することは避けられないと考えられます。

そこで、「人口流出の抑止」を本分科会の検討テーマをとし、その対策を検討し、実行していかなければなりません。



資料：岐阜県政策討論会非公式レポート「海津市における人口減少の現状について」より抜粋

### ✚ 協働して取り組めることを探る

個人ができることは個人で、地域でできることは地域で、行政がすべきことは行政で、それぞれが責任と役割をもって相互協力し、地域の課題を解決していくことは、現代のまちづくりの取り組みにおいて不可欠なものとなっています。

本分科会においては、行政が政策として進める事柄を検討するのではなく、地域住民としてどのような事に取り組む、解決できるか、また、行政との協働により取り組めることはないか等、多様な方法を探っていきます。

### ✚ 重要課題を絞り込み検討する

人口流出問題の要因は、住居、交通、雇用、学校など様々な要素が考えられます。ゆえに多くの問題を知り、解決のための方法を探っていかなければなりません。しかし、限られた時間（任期）の中で、問題をすべて解決していくのは困難です。まずは、問題視され

ている数々の要因の中から重要課題を導き出し、その解決方法を提案事項として調査・検討していきます。

### ✚ 検討結果は市長に提案する

分科会において調査・検討した事項は、最終的に報告書としてまとめます。報告書は、まちづくり委員会の幹事会において審議された後、市長に対し、まちづくりの「提案書」として提出されます。

## 3. スケジュール

### ✚ 平成 22 年度 報告書を提出

【第 1 回検討分科会】委嘱状交付、海津市の現状など（平成 21 年 7 月 9 日）

【第 2 回検討分科会】事例紹介、グループ討議など

＜以後、毎月 1 回程度開催予定＞

検討すべき重要課題の絞込みができるまでは、事例紹介とグループ討議を繰り返し行う。

＜会議内容＞

■まちづくり事例紹介

- ・アドバイザーおよび岐阜県に依頼

■グループ討議

- ・事例紹介を受け、個人の考えを発表し、グループ毎で意見をまとめる。

- ・ 重要課題の絞込み作業

#### 具体的な調査・検討の開始

- ・ 若年世代（学生）、各種団体等との意見交換会
- ・ まちづくり支援チーム（岐阜県）の参加
- ・ アンケート、出前講座等の実施 など

報告書の作成開始

- ・ 報告書の検討と修正

#### 報告書完成予定

## 4. 委員名簿

---

(敬称略)

公募市民	村上碩也
公募市民	古川義弘
公募市民	本多高洲
公募市民	藤田繁己
公募市民 (岐阜県コミュニティ診断士)	堀田義郎
公募市民 (岐阜県コミュニティ診断士)	坂本由貴
公募市民 (岐阜県コミュニティ診断士)	加々本紘一
公募市民 (岐阜県コミュニティ診断士)	柴田タヨ子
公募市民 (岐阜県コミュニティ診断士)	伊藤祥子
女性人材リスト	安部晶子
女性人材リスト	石川晴代
高須生活学校代表	加藤佳余子
海津市自治連合会代表	諏訪薫
アドバイザー 岐阜経済大学 経済学部教授	池永輝之